

すまいる

第108号

発行日

令和3年7月9日

発行責任者

前田 潤悦

編集者

尾池 優花

飯島 由希子

吉野 花菜

緊張のワクチン接種

7月8日、ネクスト名木小体育館にて、アーバンドデイだいいい利用者さんの1回目のワクチン接種が行われました。朝から緊張気味の利用者さんも多くいましたが、職員と注射の予行練習をして備えたりと、心の準備は万端。

午後になり、各グループに分かれて出発です。根本先生の到着を車内にて静かに待ち、13時半過ぎに接種が始まりました。



1列に並べられた椅子に座り、今か今かと順番を待ちます。待っている間、緊張のあまり泣き出してしまふ利用者さんもいらっしゃいました。順番がやってくる、袖を上まで捲り上げて、しっかりと受けることができていました。

接種後は、体育館内にて、体調の変化がないか確認する為に15分程待機します。待機中に体調不良を訴える利用者さんは見られず、安心しました。待機中も、皆さん落ち着いており、どこか誇らしげな表情を浮かべていました。

注射が苦手な利用者さんも、職員の声掛けやサポートを受け、本日接種予定であった49名全員が、無事に1回目のワクチン接種を終えることが出来ました。当初、2時間程度かかるのでは、と予想されていましたが、1人1人が頑張り、落ち着いて接種することができたおかげで、1時間ほどで終えることが出来ました。

保護者の皆さまには、予診票の記入やおくすり手帳等のご準備、かかりつけ医への確認など、ご協力頂きましてありがとうございます。2回目の接種は7月29日、木曜日となります。

ワクチン接種を行なう事によって抗体が出来て、これまでの日常が少しでも早く戻ることを、心より願っています。

楽しかった余暇活動

【みらい】 6月18日、ダンスと的当てゲームを行いました。当日の天気は雨予報でしたが天候に恵まれて外で活動する事が出来ました。まずはダンスからスタート。お祭り広場の前で距離を取ってソーラン節・ハンドクランプ・ダイナミック琉球を踊りました。振り付け通りに踊る方もいれば、オリジナルの振り付けで踊ったり、曲に合わせて体を動かしたりと、皆さんご自分のペースで思い思いのダンスをして汗を流しました。3曲踊ると、かなりの運



動量になりますので、しっかり水分休憩をとってからの当てゲームに移ります。マリオの敵キャラクターに見立てたペットボトルにボールを投げて倒します。ペットボトルの中には水が入っているのです。そう簡単には倒れません。最初はなかなか当たらなかつた皆さんですが、諦めることなく何度挑戦すると、敵を倒す事が出来ました。今回、ダンスやゲームを通して、利用者さんと職員が一緒になって楽しむ事ができ、とてもいい時間でした。

(鈴木)

【簡易加工科】 みなさんボウリングの日というものがあるのはご存知ですか？6月22日のボウリングの日にちなんで、加工科の余暇活動はボウリングを行いました。さらに、楽しみながら普段ではできないようなことをしたいと、巨大ボウリング大会を計画。利用者さんたちと協力しながら、事前に巨大ボウリングピン作りを行いました。段ボールで150センチほどのピンを組み立てて、好きな色で着色を行い、思い思いのピンを作成しました。天気が悪く予報でしたが日頃の行いが良いからでしょうか、雲の合間から青空が覗く模様で簡易加工科一同ホッとしました。

前もって聞いた利用者さんの好きな音楽を流しながら賑やかに大会がスタート。4チーム対抗で行ない、ボールは大きなバランスポールを使用。一杯投げてストライクを取ると相手チームでも「やったー」と喜び優しい姿に心が温まりました。ボウリング教室に通っている利用者さんも腕の見せ所とばかりに、力強いパワーボウリングを見せてくださり、大盛り上がるのボウリング大会となりました。

イベントが終了間際になると段々空が曇りだし、パラパラと雨が…きつとコロナ禍で出かけるれず我慢続きの皆さんの為に、太陽が頑張ってくれていたのですね。巨大ボウリング大会は、天気にも



恵まれて、とても楽しい活動となりました。

(藤巻)

【空とぶパンだ】 6月26日、空とぶパンだではスキルアップ活動を実施。スキルアップ活動とは、自立に向けて、利用者さん一人ひとりの出来ることを増やしていく取り組みの一つです。今回は、カシー、



コロッケ、サラダ、パフェをそれぞれグループに分かれて調理しました。保立さんがじゃがいもを茹で、皮をむき細かく潰すと、西牟田さんが炒めた挽肉と合わせます。成形も西牟田さんの担当です。菅澤さんが揚げの工程を行ない、チームプレーでコロッケが完成。

調理が終わり、お昼にみんな揃っていただきます。どれも美味しくできました。カシーはたくさん作ったので、おかわりする人も。皆さん、「おいしいね」と言って笑顔で召し上がっていました。その後はパフェのトッピング。たくさんあるトッピングの中から種類選び、好きなように飾りつけオリジナルのパフェと一緒に笑顔で写真撮影。皆さんいい表情です。

最後に、今日の活動について、振り返り。活動レポートを作成し、皆さんに書いていただきました。『じゃがいもの皮が綺麗に剥けた』『玉ねぎが目にも染みて痛かった』など感想を書き込んでくれました。

コロナウイルス感染症対策の影響で、なかなかイベントが行えない中、いろいろな

ことに制限が多い日々でしたが、今回の活動で利用者さんの笑顔が見られて本当に良かったです。皆さんから、「またやってみたい」という前向きな意見も頂いています。さらに楽しくスキルアップに繋がる企画を考え、行なっていきたいと思っています。

(齋藤)

【誰でもピカソ】 6月23日に余暇活動をしました。ペットボトルポウリング、傘玉入れ、輪投げをピカソでしました。

ペットボトルポウリングでは、鈴木佐知子さんが豪快にボールを転がして、見事ストライク。鎌田郁哉さんの傘玉入れの捻り



の効いた投球にも、ピカソ一回で盛り上がりました。みんなでニコニコと楽しく過ごせた時間となりました。

(飯島)

七夕に願いを込めて

七夕といえば、天の川を隔てて会うことができなくなった彦星と織姫が、1年に1度だけ会うことができるという星物語が有名な1日です。毎年7月7日の夜に、願い事を書いた色とりどりの短冊や七夕飾

りを笹の葉につるし、星に祈る習慣が各地で広く親しまれています。

アーアンドデイだいいいでも、本館とみらい棟に笹を設置。好きな色の短冊を選び、思い思いの願いごとを書きました。

昨年に引き続き、コロナウイルス感染症の収束を願う短冊が多く見られ、「お姉さんの料理が食べられますように」「アーアンド祭りが開催されて踊れますように」などと切実な願いが綴られています。今年こそ、皆さんの願いごとが叶いますように。



美味しいとろ焼き、再び

先月に引き続き、今月も米屋株式会社様より、栗とら焼きやみるく饅頭などを沢山頂きました。外作業を終えて帰ってきた公共事業科の皆さんは、甘くて嬉しいプレゼントにこの笑顔。他の作業科



の皆さんも、おやつ時間に、楽しく仲良く美味しく頂きました。米屋株式会社様、ありがとうございました。

編集後記

いよいよ夏の花会でもコロナウイルスワクチンの接種が始まりました。より早くワクチンを打ってもらえることに有難さを感じることも、小心者の私は不安な気持ちも。先に打った職員から、「打つときはそんなに痛くないよ」、「夜になると腕が上がらなくなった」等と情報共有して頂き、当日も他の職員と行けるように時間を配慮してもらい、何とか1回目の接種を終えることが出来ました。私と同じ気持ちの利用者さんが多いだろう、と利用者さんが接種する日にはとことん気持ちに寄り添いました。2回目の接種は副反応も多いと聞きます。皆さんと気持ちを共有し合いながら、2回目も頑張って、早く平穏な日常を迎えられれば、と思います。(土野)

7月の予定

- 12日(月) 作業参観日
- 16日(金) 避難訓練
- 22日(木) 開所日
- 23日(金) 開所日

8月の予定

- 9日(月) 開所日
- 22日(日) 開所日

育成会環境整備

